

委員会の協議事項及びスケジュール

回	開催時期	主な協議事項等
1	令和5年7月6日(木) 14:00～	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長及び副委員長の選任 ・諮問 ・委員会の協議事項及びスケジュール ・基本理念及び基本方針
2	令和5年8月22日(火) 14:00～	<ul style="list-style-type: none"> ・計画ごみ処理量・計画ごみ質 ・施設規模(1/2) ・処理方式(1/3) ・環境保全基準
3	令和5年11月7日(火) 14:00～	<ul style="list-style-type: none"> ・施設規模(2/2) ・処理方式(2/3) ・災害対応(1/2)
4	令和5年12月22日(金) 14:00～	<ul style="list-style-type: none"> ・処理方式(3/3) ・エネルギー利用(1/2) ・施設配置(1/2)
5	令和6年1月26日(金) 14:00～	<ul style="list-style-type: none"> ○中間答申協議(施設配置計画及び環境保全計画等に関する内容について) ・施設配置(2/2) ・事業方式選定のための調査方法
—	令和6年2月	予備日
6	令和6年4月下旬頃	○先進地視察研修(予定)
7	令和6年5月頃	<ul style="list-style-type: none"> ・環境学習・啓発 ・エネルギー利用(2/2) ・災害対応(2/2)
8	令和6年7月頃	・事業方式選定のための調査結果
9	令和6年8月頃	<ul style="list-style-type: none"> ・事業方式 ・概算事業費、事業スケジュール
10	令和6年10月頃	<ul style="list-style-type: none"> ○答申協議 ・基本計画(素案)
11	令和6年12月頃	<ul style="list-style-type: none"> ◎答申協議 ・基本計画(案)

※委員会での協議状況により、上記スケジュールは変更となる可能性があります。

(裏面へ続く)

主な協議事項の説明

(1)基本理念及び基本方針

上位計画等で示された内容等を参考に、基本理念と基本方針を定める。

(2)計画ごみ処理量・計画ごみ質

最新の人口推計、ごみ処理実績結果等に基づき計画ごみ処理量、計画ごみ質を設定する。

(3)施設規模

前項の計画ごみ処理量、計画ごみ質を踏まえ、災害廃棄物処理割合等を勘案し、計画目標年次における施設規模等を設定する。

(4)処理方式

可燃ごみの中間処理施設及びその他の処理施設の処理方式について、比較検討等を行い、処理方式の選定を行う。

(5)環境保全基準

建設予定地の周辺環境を保全するため、排ガス、排水、騒音・振動、悪臭等に関する基準について、各種関係法令や他施設の事例等を踏まえ設定する。

(6)災害対応

建設予定地の立地条件や地質条件、想定される災害（水害、地震）等を踏まえ、盛土や地盤対策、プラント設備・建築計画での対応等の災害に対する対応策を計画する。

(7)エネルギー利用

可燃ごみの中間処理施設から排出されるエネルギーについて、脱炭素化に配慮した効率的なエネルギー利用を計画する。

(8)施設配置

可燃ごみの中間処理施設及びその他の処理施設等の配置並びに搬入道路、場内道路についての動線を計画する。

(9)環境学習・啓発

ごみ処理の見学施設及び循環型社会や脱炭素化社会等についての体験学習や啓発等の機能を計画する。

(10)事業方式

整備及び運営について、事業方式選定のための調査（PFI等導入可能性調査結果）を踏まえ、事業方式の選定を行う。

(11)概算事業費、事業スケジュール

事業方式選定のための調査を踏まえた概算事業費及び交付金、地方債、一般財源等の財源内訳を整理する。また事業者への調査も踏まえた事業スケジュールを作成する。